

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

【緊急重版】

重版

部数

法政大学出版局 2023年11月24日重版出来 定価4290円(本体3900円+税)

四六判上製・446頁

イラン・パベ 著／田浪 亜央江、早尾 貴紀

《サピエンティア50》

パレスチナの民族浄化 イスラエル建国の暴力

ISBN978-4-588-60350-1 C1322

イスラエル人の歴史家である著者は、イギリスやイスラエルの軍事・外交文書や政治家の日記、パレスチナ人の証言など多彩な資料を駆使し、現代世界や中東情勢に影響を与え続ける組織的犯罪の真相を明らかにする。あのときパレスチナ全土でどのように住民は殺され、郷土を追われたのか。なぜ世界はそれを黙認したのか。当時の緊迫した状況や錯綜する思惑、追いつめられる人々の姿を描き、現在の不条理を問う。

【中東現代史・戦争犯罪】

☆関連書：ハリディー『パレスチナ戦争』、ホワイト『イスラエル内パレスチナ人』（小局刊）。

新装再委託

部数

法政大学出版局 2023年12月8日配本 定価2970円(本体2700円+税)

四六判上製・228頁

ハンス・ヨーナス 著／品川哲彦 訳

《叢書・ユニベルシタス 924》

アウシュヴィッツ以後の神〈新装版〉

ISBN978-4-588-14080-8 C1310

絶滅収容所という絶対悪の前に、神はなぜ沈黙したのか？ 「ショア」以後の現代世界にあって、神とは何を意味するのか？ 20世紀西欧思想の核をなすユダヤ的問題のアポリアを生き抜いた哲学者が、歴史の暴力の神学的意味を問い、いつぎいの希望の喪失後におおきく延びる「神」の概念、および人間の倫理のかたちを探った論考三篇を収録。訳者による詳細な注や解題、著者小伝も付した決定版邦訳。

【哲学・思想】

☆関連書：ヨーナス『生命の哲学』、バーンスタイン『根源悪の系譜—カントからアーレントまで』（小局刊）。

新装再委託

部数

法政大学出版局 2023年12月8日配本 定価7150円(本体6500円+税)

四六判上製・580頁

W. イーザー 著／木下直也、越谷直也、日中鎮朗、市川伸二 訳

《叢書・ユニベルシタス 794》

虚構と想像力〈新装版〉 文学の人間学

ISBN978-4-588-14082-2 C1390

さまざまなメディアが文明化の過程で意義を増すかたわら、文学の立場はますます失われつつある現状を見据え、文学に残された意味機能を探る。想像力や虚構的なものなどの思考の変遷をたどり、ポスト構造主義的・デリダ的考察を経て、人間社会に対する想像上のものが担う役割と意味の重要性を主張。文学の虚構性が想像上のものを活性化し、文学作品を可能にするメカニズムを解き明かす。

【哲学・思想】

☆関連書：フライ『批評の解剖』（小局刊）。

新装再委託

部数

法政大学出版局 2024年1月10日配本 定価9130円(本体8300円+税)

四六判上製・746頁

ベルンハルト・ヴァルデンフェルス 著／佐藤真理人 監訳

《叢書・ユニベルシタス 911》

フランスの現象学〈新装版〉

ISBN978-4-588-14081-5 C1310

20世紀思想の本流、現象学。ドイツ生まれの〈危機の哲学〉が他のどこよりも豊かな広がりをもせたのは、両大戦間期以降のフランスであった。その受容期から、サルトル、メルロ＝ポンティ、レヴィナス、リクールらにおける独自の発展、マルクス主義・構造主義との交錯からデリダに至るまでの多彩な人脈と運動を網羅し、超越論的思考の通史にして最良の注解としてドイツで読まれてきた名著の完訳。

【哲学・思想】

☆関連書：メルロ＝ポンティ『知覚の現象学』、レヴィナス『フッサール現象学の直観理論』（小局刊）。

ご担当者様 氏名： [] 担当ジャンル： [] TEL： []

【お願い】

配本の際、ご担当者様の記名が必要となりました。
ご面倒とは存じますが、ご担当者様蘭のご記入をお願い申し上げます。

Fax. 03-5214-5542

法政大学出版局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/